



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2014～2015 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「心に響き 心に残り そして心が熱くなる」

◆会長 永家 将嗣 ◆幹事 高原 清人 ◆会報委員長 岩垣津 亘 ◆会報担当 谷口 欣也

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacr.jp/>

## <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1040 回	55 名	54 名	46 名	—	85.19%
前々回 1037 回	55 名	54 名	44 名	2 名	85.19%

## <点 鐘> 会長 永家 将嗣 <ロータリーソング> それでこそロータリー

## <会長の時間> 会長 永家 将嗣

皆さんこんにちは、本日は後ほど会長エレクトの大保木さんに卓話を頂きます。大保木さんは3月14日に鈴鹿で開催されました PETS に参加され、岡田ガバナーエレクトより

2015 - 2016RI 会長テーマの強調事項や地区活動方針を聞かれたと思います。その中でおそらく各クラブが RI 会長賞にチャレンジするようとお話されたと思います。高山中央ロー



ターリークラブは昨年まで9回の RI 会長賞を受賞しています。皆様のおかげで今年も今月 RI 会長賞の申請を行う事が出来ました ありがとうございます。

それでは高山中央ロータリークラブが RI 会長賞の、こういった項目をクリア出来たのかをご説明したいと思います。

「ロータリーの会員増強に輝きを」では最低 30 ポイントが必要です。

これに対し必須項目の7月1日から3月1日までの間に、会員純増を達成するでは5～10%の会員純増 15 ポイント クラブ会長自らが新会員2名を推薦する5ポイント 「ロータリークラブ・セントラル」2014 - 15 年の会員増強目標を提出しその目標を達成する 5 ポイント リーダーシップ育成に関するクラブの年次目標において全会員が何らかの役割を担い、会員の積極的な参加を推進する5ポイント クラブの会員維持率を前年度より少なくとも1%増加させる5ポイントで合計35ポイントを獲得

「ロータリーの奉仕に輝きを」でも最低 30 ポイントが必要です。

これに対し必須項目の基本的教育と識字率向上ではカンボジアのトゥールアンピル小学校に識字率向上支援を実施することができました。寄贈内容は以下の通りです。

- ①生徒 222 名に対して：ノート各 2 冊、ボールペン各 2 本 ②学校に対して：図書 43 種類を各 2 冊

これで 10 ポイント クラブ会長自らロータリー財団に寄付で 5 ポイント ロータリークラブ・セントラル 2014 - 15 年度の財団寄付目標を提出し目標の達成 5 ポイント 地域社会での募金活動を通じてポリオ撲滅を支援するではロータリーデーを設け商店街のイベントに参加してポリオ撲滅を訴え募金活動を行い 75,623 円の募金を集め 5 ポイント 財団年次基金への寄付 10 ポイント 年次基金の1人当たりの寄付平均 100 ドルで 10 ポイント、合計 45 ポイント獲得

「ロータリーファミリーに輝きを」では最低 30 ポイントが必要です。

ロータリーデーの行事をクラブが主催 15 ポイント 会長が 2015 年 RI 国際大会に登録 5 ポイント 若者を対象としたキャリアデーの実施では小学生の親子による「行燈作り」を高山工業高校の生徒の指導のもと行い 5 ポイント クラブのウェブサイトにはビジュアルアイデンティティのガイドラインを適用で 10 ポイント キャリア教育を考える会の立ち上げを行い 10 ポイントで合計 40 ポイント獲得し書式を石垣ガバナーに提出しました。

## <幹事報告> 幹事 高原 清人

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- 次期会員基盤増強維持研修セミナーのお知らせ  
日 時：5 月 8 日（金）10：30～

会 場：岐阜グランドホテル

登録料： 6,500 円

出席要請者：

会長・幹事・会員増強委員長・次期会長・次期幹事  
次期会員増強委員長・入会 3 年未満新会員

- 2015 - 16 年度地区補助金支給についての通知書

○高山ロータリークラブより

- 例会変更のお知らせ

4 月 9 日（木）12：30～飛騨産業（株）環境保全例会  
4 月 30 日（木）休会 定款により

○高山西ロータリークラブより

- 例会変更のお知らせ

4 月 17 日（金）飛騨産業（株）職場訪問例会  
4 月 24 日（金）休会 定款により

<高山市民憲章推進協議会より>

- 平成 27 年度高山市民憲章推進協議会代表者の報告  
及び被表彰候補者の推薦のお願い

<財務省 東海財務局 岐阜財務事務所より>  
・講師の無料派遣のご案内

<本日のプログラム>

出席/プログラム委員会 松之木 委員長



それまで実質的なロータリーの理念がなかなか理解できず、クラブに所属することの意義が十分理解できないまま、年月を過ごしていた私にとって、この時の達成感と、何よりこのクラブの団結力のすばらしさは、私のこのクラブへの帰属意義と帰属意識を不動のものとししました。

この団結力のすばらしさは、先の 劔田 AG 年度の IM でも存分に発揮されましたが、次々年度に控えております劔田ガバナ一年度でも存分に発揮され、素晴らしい地区大会が開催されることを確信しています。

今ひとつロータリーに所属することの意義を強く感じたのは、劔田さんから紹介いただいた田中毅 P G がアーサー・シェルドンの職業奉仕概念について書かれた資料を拝見したときでした。恥ずかしい話ですがこの時初めて目の前が晴れるがごとく、ロータリーが分かった気がしました。この概念は今後も折に触れ皆さんと一緒に再確認する機会をもちたいと考えています。

このような私が次年度、第 25 代の会長を拝命することになり光栄です。今中央ロータリークラブには青少年奉仕に特に力を入れているクラブというカラーが浸透しつつあると思います。永家会長が中心となって進めてこられた出前講座・学校事業を大切に継続事業として育てていくべきと考えています。

昨今多発する耳を疑うような残虐な事件や社会問題の根源には、根深い青少年問題があります。またこの問題は子供たちだけに起因するものではなくその親の世代にも責任のある問題です。私たちが、自分の職業を通じて青少年に語り続けることを継続することは、その子供たちが大人になり親になったとき、更にその子供たちの代において、その効果が明るい社会の実現に向けて芽吹くものではないでしょうか。こうした気風で壮大な長期ビジョンをもって青少年に向けた活動を継続していくことは、社会におけるロータリーの大きな存在意義となるものであり、更にはロータリーが未来に向けて存続していくために大きく貢献するものと思います。

ロータリーが大きく変わらんとする今、私たち高山中央ロータリークラブにはそれに十分対応できるだけの素地が育っていると思います。

次年度も 11 回目の RI 会長賞を目指したいと思います。受賞へのハードルは高いと思いますが会員皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

会長エレクトの時間

大保木 正博

私は当クラブ設立 2 年度目の平成 5 年 4 月に清水幸平さんにご推薦戴き、入会させていただき現在 22 年目を迎えています。当時の会長は田口隆平さん、幹事は針山順一郎さんでした。当時 30 歳代であった私は入会の挨拶時大変緊張しました。



現在に至るまで、私にとって特に感慨深かった事業は今から 10 年前、島会長・三枝幹事年度の平成 17 年 5 月に開催された生命のメッセージ展です。前年の平成 16 年にはブレ行事として市内 4 小中学校でいじめ問題を取り上げた「命の大切さを考える学校講演会」を行いました。

このときの事業を担当させていただいた私は、島会長の事に対する熱さ、会長・幹事を中心としたクラブメンバーの皆さんのまとまりのよさ・協力のすばらしさに深く感動したことを今も鮮明に覚えています。



Rotary ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2630

テーマ 2015-2016年度 K.R.「ラビ」ラビンドラン会長「国際ロータリーテーマ」

**Be a gift to the world**  
世界へのプレゼントになろう

地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも考えることのできる何かを持っているはず。私たちは、ロータリーを通じて、これらを世界にプレゼントすること。誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはず。ロータリーを通じて私たちはいつまでも続く、本物の何かを残すことができるでしょう。私たちに与えられた時間は多すぎず、この機会を二度と訪れるものはありません。

Rotary ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2630

重点目標 1. 会員増強と維持

**原因** ロータリークラブ会員の減少 (各ロータリークラブの退会者が多い)

**問題** ロータリー退会の理由

- ・会員同士のコミュニケーション不足
- ・世代のギャップ (考え方の違い)
- ・親睦事業の誤解 (多すぎる親睦例会)
- ・具体的な指導や研修の難しさ

Rotary ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2630

重点目標 1. デジタル化の推進とオンラインツールの利用

**具体的に デジタル化の推進とオンラインツールの利用**

- ・社会の変化に伴い、アナログ化からデジタル化へ迅速なクラブ運営・情報管理の正確性と安定化
- ・クラブ会員の理解と努力・事務局の理解
- ・ウェブサイト、ソーシャルメディアの活用
- ・My ROTARY・ロータリージョーカーズ・アイデア応援サイト・My ROTARY フォーラムの積極的な利用
- ・公共イメージと認知度の向上

<ニコニコBOX>

寒さが戻って参りました。体調管理が難しい年頃となって来ておりますので御自愛下さい。 **理事役員一同**

次男医師国家試験に合格しました。これで、振り込め詐欺のような仕送りからやっと解放されます。感謝の気持ちを込めてニコニコへ。また周先生と三枝さんには連休二日間ゴルフに付き合ってくださいまして、ありがとうございました。 **高木 純**

娘が無事、大学を卒業できたことに感謝して。 **大原 誠**

三週も休ませて頂きすいません。確定申告で 12 時間労働を続け、先週はミイラのようになっていましたが、やっと復活しました。が、今は花粉症です。 **前越 路子**

本日は早退させて頂きます。すいません。 **岡崎 壮男**

いつもニコニコありがとうございます。ゴルフシーズン到来、楽しみが増えます。健康に感謝して。 **平林 英一**